

## 商 工 観 光 労 働 部

### 商工観光労働総務課

#### I 商業総務費

1 わかやま館管理運営事業 68,838 61,294

わかやま館の管理運営を行った。

#### II 計量検定費

1 計量器検定・指導啓発事業 12,586 11,866

計量器等の検定・検査及び計量関係事業者の指導等を行った。

主 な 項 目	個 数
特定計量器検定・検査 (タクシメーター、燃料油メーター等)	2,733 個
はかりの定期検査	4,584 個
燃料油メーター立入検査	955 個
石油ガスメーター立入検査	18,390 個

### 商 工 振 興 課

#### I 商業振興費

1 小規模事業経営支援事業 1,210,349 1,205,174

小規模事業者の振興と経営の安定を図るため、商工会、商工会議所及び県商工会連合会に経営指導員等を設置し、記帳の機械化、情報化の推進及び広域的・専門的な指導を行った。また、小規模事業者の福祉推進、技術力向上及び若手後継者育成等の支援を行った。

事業区分	主 な 項 目	件 数 等
商工会等	指導員による巡回指導件数	34,168件
	指導員による窓口指導件数	37,732件
31商工会	金融の斡旋 (件数)	979件
	(金額)	6,425百万円
7商工会議所	講習会の開催回数	919回
	小規模企業振興委員活動事業	7商工会議所
県商工会連合会	エキスパートバンク事業	1商工会議所、県連合会
	広域振興等地域活性化事業	県連合会
	経営安定特別相談事業	1商工会議所、県連合会

2 中小企業団体支援事業 102,197 102,154

事業協同組合、商工組合等の中小企業団体の組織化の推進及び指導育成を図るため、和歌山県中小企業団体中央会に補助を行った。

主 な 項 目	件 数 等
組合等の指導事業	
組合等の指導件数	1,410件
組合等の相談件数	2,041件
個別専門指導	2回
組合特定問題講習会の開催	3回
地域産業実態調査事業	中小企業労働事情実態調査 1回 地域問題実態調査 2回
活性化情報提供事業	毎月発行 700部×12箇月

3 サービス産業県外市場開拓支援事業 3,374 2,074

県内サービス事業者が、より一層の市場開拓を目指し、県外の大消費地等へ進出するため、4企業に対し補助を行った。

## II 金融対策費

1 中小企業融資制度実施事業 82,014,600 60,936,742

県内中小企業者が、経営の安定化や事業の活性化に必要な資金を円滑に調達できるよう、金融機関及び信用保証協会と協力して融資を行った。

制 度 名		新規融資実績	
		件 数	金 額
振興対策資金	一 般	674	6,998,530
短期決済資金	一 般	114	1,388,100
	流動資産	1	8,000
経営支援資金	一 般	56	706,300
	緊急支援	188	2,624,650
小企業応援資金	一 般	236	1,345,610
	小 口	840	2,163,450
	特 小	30	77,200
新規開業資金	創 業	86	379,940
	創業サポート	14	94,800
資金繰り安定資金	借 換	1,150	19,695,488
	緊急支援	225	4,017,155
	経営力強化	7	106,600
	再生計画	77	1,665,757

制 度 名		新規融資実績	
		件 数	金 額
成長サポート資金	チャレンジ応援	2	20,000
安全・安心推進資金	防災対策推進	2	122,000
	エネルギー政策推進	54	629,510
合 計		3,756	42,043,090

過年度融資残高 (平成29年3月31日現在)	件 数	金 額
		15,886

2 信用補完制度実施事業 327,670 327,670

中小企業の金融円滑化のため、信用保証料の軽減及び代位弁済に係る損失補償を行った。

制 度 名	実 績 額
信用保証料補助	278,699
損失補償補填	48,971

### Ⅲ 工 鉱 業 総 務 費

1 石油貯蔵施設立地対策事業 184,670 183,181

石油貯蔵施設周辺地域住民の福祉の向上を図るため、石油貯蔵施設の設置に伴う市町の公共用施設整備に対して補助を行った。

市 町 名	金 額	公 共 用 施 設 種 別
和歌山市	5,243	消防施設
海 南 市	71,773	消防施設、防災道路、医療施設等
有 田 市	82,637	消防施設、都市公園施設、防災道路等
紀の川市	2,941	消防施設
紀美野町	2,592	消防施設
湯 浅 町	5,993	消防施設
有田川町	11,823	消防施設
事 務 費	179	

## 労 働 政 策 課

### I 労 政 総 務 費

1	労働関係等調査事業	1,396	1,130	労使関係総合調査及び労働条件等実態調査を行った。
2	労働教育指導事業	1,934	1,322	労働セミナー及び企業への人権研修会を開催した。
<b>II 労働福祉費</b>				
1	労働者福祉協議会助成事業	2,330	2,330	勤労者福祉の向上に寄与するため、労働者福祉協議会が行う労働者福祉まつり、講演会及び研修会に対する助成を行った。
2	勤労福祉会館管理運営委託事業	20,605	20,500	勤労福祉会館「プラザホープ」の管理運営を（一財）和歌山県勤労福祉協会へ指定管理委託した。
<b>III 雇用促進費</b>				
1	障害者雇用対策事業	3,789	3,775	ジョブサポーターの育成・派遣及び障害者雇用の啓発活動の実施により、障害のある人が就業しやすい環境整備を行った。
2	若年者トータルサポート事業	18,197	17,915	厳しい雇用環境に置かれている若年者を対象に、ジョブカフェわかやまにおいて、キャリアカウンセリング、就職支援セミナー等総合的な就職支援を実施した。 ・ジョブカフェ延べ利用者数：10,556人
3	緊急雇用創出事業臨時特例基金活用事業	332,107	331,968	平成27年度で終了した標記事業について、残額を国に返還した。
4	産業を支える人づくりプロジェクト事業	16,905	14,392	〔高校における産業人材の育成〕 県内のものづくり企業と連携して各工業高校（5校）にネットワークを構築し、講師派遣や技術指導、企業見学やインターンシップ、企業説明会等の人材育成事業を実施した。 ・参画企業数：127社 また、工業高校以外の高校においても企業説明会等企業と連携した取組を実施した。
5	働く女性支援事業	4,122	2,951	仕事と家庭の両立ができる働きやすい職場環境づくりの促進や女性の就業継続に向けた取組を支援した。 ・助言を行う専門家を企業に派遣 派遣企業数 30社 ・ワークライフバランスセミナーの実施 参加者数 206人 ・女性対象の就業相談の実施 相談件数 127件 ・専用ホームページによる企業の取組情報紹介 企業数 5社
(前年度繰越分)				
1	産業を支える人づくりプロジェクト事業	17,454	17,454	〔高校における産業人材の育成〕 就職希望の全ての高校3年生約2,100人と県内企業107社が一堂に会した応募前サマー企業ガイダンス2016を開催した。

			[大学生等のU I ターン就職の促進] 県内企業の求人情報等を収集し、ホームページやガイドブック、また、大学のキャリアセンターや就職セミナーを通じて情報提供するとともに、県内企業でインターンシップを実施し、U I ターン就職を促進した。
			・企業情報の提供：235社の企業情報を151大学等のキャリアセンターを通じて 情報提供
			・インターンシップの実施：受入企業92社、参加学生64校312人
2 働く女性支援事業	4,839	4,137	家庭における仕事と育児の両立を支援するため、クラウドソーシングを利用した在宅就労（テレワーク）を促進した。
			・テレワークフェア、フォローアップ研修の開催 参加者数 391人
<b>IV 産業技術専門学院費</b>			
1 産業技術専門学院運営事業	40,824	36,287	主に新規学卒者を対象にした職業訓練を実施し、若手技能者の育成を行った。
			・和歌山産業技術専門学院 21,852
			・田辺産業技術専門学院 14,435
2 委託訓練事業	171,192	134,746	離転職者等を対象にした職業訓練を民間教育訓練施設等への委託により実施し、就業促進を図った。

## 企業振興課

### I 貿易振興費

1 国際経済交流支援事業	11,942	10,583	[中国ビジネスコーディネーター] ・コーディネーター 氏名：陳 進躍（Chen Jin Yue ちん・しんやく） 略歴：90～94年 ジェトロ上海 以降、日系企業駐在員など、現在はフリーの国際ビジネスコンサルタント
			・事業内容（コーディネーターの活動内容） 中国情報の提供、マッチング支援、ビジネスアドバイス等
			・事業実績 商談通訳や現地法人設立に関する相談等9件のサポートを実施 来県時に企業訪問（2社）、個別相談会（参加企業5社）を開催
			[和歌山国際経済サポートデスク] 県内企業の国際化を推進するため、（公財）わかやま産業振興財団に委託し、和歌山国際経済サポートデスクを設置した。

- ・事業内容：貿易・投資相談、情報収集・提供及びセミナーの開催
- ・事業実績：貿易・投資相談 171件  
セミナー開催 8回 参加者 338人

[海外ビジネス実現支援（商社OB等派遣）]

県内企業の海外ビジネスに関する支援希望内容に応じて、海外経験豊富な商社OB等を派遣した。

- ・事業内容：海外販路開拓アドバイス、業務提携等の支援、現地通訳、商談同行
- ・事業実績：支援件数10件（支援企業6社）

## II 物産観光斡旋費

1 優良県産品振興事業 5,268 4,559

優れた県産品を選定・推奨し、和歌山県産のブランドイメージの確立を図るため、推奨品の認定を実施するとともに、各種商談会・イベントへの参加などを通じて制度及び認定推奨品のPRを行った。

- ・第9回認定 55品目（41事業者）

2 プレミア和歌山ブランド  
化推進事業 33,820 31,782

プレミアム和歌山推奨制度のブランド化、推奨品の販売促進を図るため、著名人や有名ホテルを活用したPRや首都圏を核とした販売促進活動を展開した。

[プレミアム和歌山セレモニーの実施]

平成28年12月1日、ホテル椿山荘東京（東京都文京区）において、メディア関係者、料理研究家など情報発信力のある方約190人を招き、プレミアム和歌山推奨品についてのPRイベントを開催した。

[プレミアム和歌山パートナー制度]

泉麻人（コラムニスト）、荻野アンナ（作家・仏文学者）、幸田真音（作家）、鈴木光司（作家）、クミコ（歌手）、弘兼憲史（漫画家）、山本一力（作家）の7人に就任していただき、情報発信をお願いした。

[プレミアム和歌山プロデュース]

審査委員特別賞を受賞した事業者に対し、審査委員の個別アドバイス及びプロデュースを行った。

[首都圏等での販売促進]（食品流通課実施分）

- ・東京港区の「汐留シオサイト」にて販売ブースを設置した。  
（平成28年8月1日～23日 計23日）
- ・通販・ギフト関係者との商談を目的とした通販食品展示商談会に出展参加した。  
（平成28年7月12日～13日 8事業者出展）

### Ⅲ 中小企業振興費

1 地場産業等総合振興事業	5,739	4,035
2 皮革産業総合振興事業	12,843	11,717

地場産業団体の育成指導、景気動向調査を行うとともに、企業グループ等が実施する販路開拓等の事業に対し、経費の一部を補助した。

〔地場産業活性化支援〕

- ・補助金交付先 企業グループ 1件
- ・補助事業内容 販路開拓（国内外展示会への出展参加等）

〔零細皮革産業技術指導〕

皮革産業の体質強化を図るため、零細皮革企業を対象に、技術指導員が品質管理・技術習得等の巡回技術指導を行った。（年間延べ2社）

〔東京レザーフェア出展参加〕

皮革製品の需要開拓を図るため、国内最大の見本市である東京レザーフェアに出展参加した。

名称	開催期日	出展企業数	開催場所
第94回 東京レザーフェア	平成28年 6月16日～17日	10社	東京都立産業貿易センター

名称	開催期日	出展企業数	開催場所
第95回 東京レザーフェア	平成28年 12月8日～9日	9社	東京都立産業貿易センター

〔異業種見本市出展参加〕

異業種への新規市場開拓を図るため、国内最大の繊維総合見本市であるジャパンクリエーションに出展参加した和歌山県製革事業協同組合に対し、経費の一部を補助した。

名称	開催期日	出展団体	開催場所
ジャパン クリエーション	平成28年 11月29日～30日	和歌山県製 革事業(協)	東京国際フォーラム

〔オールチャイナレザーエキシビション出展参加〕

本県皮革産業の技術のPRと最新の情報の収集を行うため、世界的規模で集客力のあるオールチャイナレザーエキシビション（上海）に出展参加した和歌山県製革事業協同組合に対し、経費の一部を補助した。

名称	開催期日	出展団体	開催場所
オールチャイナレザー エキシビション	平成28年 8月31日～9月2日	和歌山県製 革事業(協)	上海新国際エキスポセンター

〔皮革産地展示会開催〕

和歌山産皮革製品の優れた点を広く一般消費者に訴えるとともに、和歌山市中央コミュニティセンターで展示会を開催した和歌山県製革事業協同組合に対し、経費の一部を補助した。

名称	開催期日	主催者	開催場所
和歌山レザーフェスティバル	平成28年 11月26日～27日	和歌山県製革事業(協)	和歌山市 中央コミュニティセンター

3	伝統工芸品リバイバル支援事業	2,950	2,598	<p>伝統工芸品産業の振興を図るため、産地組合等が実施する後継者育成事業に対し、経費の一部を補助した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経済産業大臣指定伝統的工芸品 紀州漆器、紀州箆笥、紀州へら竿</li> <li>・県知事指定郷土伝統工芸品 紀州へら竿、保田紙、御坊人形、皆地笠、那智黒硯、野鍛冶刃物、紀州雛、棕櫚箆 根来寺根来塗、紀州高野組子細工</li> </ul>
4	起業家創出支援事業	16,325	16,155	<p>県内に設置している起業家支援施設の入居者に対し、起業支援及び成長支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県立情報交流センターSOHOブース 6室</li> <li>・わかやまビジネススクエア 25室</li> </ul>
5	和歌山県産業表彰制度事業	4,980	4,399	<p>経営者や専門家等で構成する「和歌山県企業ソムリエ委員会」にて、次代の県経済をリードする企業1社を激励賞企業として選出した。</p>
6	中小企業支援センター事業	57,598	54,709	<p>(公財)わかやま産業振興財団に対し、県内中小企業等の事業の構想、準備から成長の各段階における人材・技術・資金・情報等の各種相談にワンストップで対応するための支援等に要する経費を補助した。</p>
7	成長企業支援事業	10,000	5,721	<p>(公財)わかやま産業振興財団に対し、事業の成長・拡大・発展のために必要となる中核人材(プロフェッショナル人材)を求めている県内中小企業の支援に伴う経費を補助した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度支援企業 7社</li> </ul>
8	和歌山産品販促支援事業	44,867	36,511	<p>県内中小企業が持つ優れた製品や技術力をPRするために行う国内外の著名な展示会への集団出展をはじめとする販促活動に対し、経費の一部を補助した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外展示会集団出展支援 7社</li> <li>・海外展示会個別出展支援 7社</li> <li>・国内展示会集団出展支援 37社</li> <li>・大企業との商談会参加企業 1社</li> </ul>
9	わかやま産業交流サロン	1,317	1,082	<p>県内企業の経営者・技術者・研究者等、約150人が出席し、平成28年8月、11月、平成</p>



事業				29年1月、3月に講演会と異業種交流会を開催した。
10 わかやま地場産業ブランド力強化支援事業	52,345	38,496		賃加工・下請型のビジネスモデルから脱却し、企画・提案型のビジネスモデルを目指す地場産業の企業等（平成26年度から平成27年度採択の10企業1グループ）に対し、経費の一部を補助した。
11 販売力強化支援事業	8,040	7,292		首都圏等での販路開拓を希望する企業に対し、営業拠点（わかやまビジネスサポートセンター）を提供し、専門家（ABC等）による販売開拓支援を行った。 ・入居企業 6社
12 わかやま塾事業	5,025	4,423		将来和歌山県を支え、世界にはばたくグローバル人材を育成するため、50歳未満の県内企業の経営者等を対象に「わかやま塾」を開講した。 ・平成28年度開講回数 9回
13 ものづくり改善支援事業	7,561	4,304		「ものづくり現場」で将来的に中核を担う「ひとづくり」を支援するため、「ものづくり経営改善スクール」と「インストラクター派遣事業」を行った。 ・平成28年度スクール受講生 15人、インストラクター派遣者数 2社
(前年度繰越分)				
1 成長企業支援事業	55,400	55,400		大都市圏等に存在する「プロフェッショナル人材」の本県へのUIJターンの促進と、その人材の活用による中小企業の成長を図るべく、「プロフェッショナル人材戦略拠点」を設置した。 ・平成28年度相談件数 140件 ・成約件数 19件
2 わかやま地場産業ブランド力強化支援事業	22,000	19,091		賃加工・下請型のビジネスモデルから脱却し、企画・提案型のビジネスモデルを目指す地場産業の企業等（平成28年度採択の10企業1グループ）に対し、経費の一部を補助した。

## 産業技術政策課

### I 工鉱業総務費

1 新エネルギー創出促進事業	1,264	1,225		和歌山県での新エネルギー活用を促進するため、太陽光発電事業等に係るワンストップサービスの提供や木質バイオマス熱利用設備の導入支援などに取り組んだ。
2 海洋エネルギー創出促進事業	5,808	5,662		新たなエネルギー源として海洋エネルギーの開発と利用を促進するため、メタンハイドレート賦存量調査や海流発電の実証実験を行う事業者の誘致活動などに取り組んだ。

### II 中小企業振興費

1	知的財産戦略事業	18,800	13,822	県内中小企業等の産業競争力強化のため、和歌山県知的所有権センター及び（公財）わかやま産業振興財団が行う特許流通事業や特許情報活用支援事業への支援を行うとともに、知的財産セミナーを開催した。
2	先駆的産業技術研究開発支援事業	105,160	92,529	県内事業者が保有する技術シーズを活用して、商品化に向けた技術を確立するための研究開発に要する経費を補助した。 ・公募による申請件数 13件 ・採択事業件数 7件
3	冒認出願商標対策事業	1,901	1,802	中華人民共和国の冒認出願について、「和歌山」を含む商標の出願を4件発見し、異議申し立てを行った。
4	新技術育成のための情報活用支援事業	1,900	1,182	（公財）わかやま産業振興財団に整備した商用データベースの利用環境を活用し、研究開発に取り組む中小企業に対し、新技術に関する学術情報や先行特許技術などの調査について支援を行った。
<b>Ⅲ 工業技術センター費</b>				
1	地域産業活性化促進事業	103,075	101,894	研究開発、受託試験、受託研究、技術相談・指導、研修生受入、技術情報の提供等を実施した。また、地域産業の活性化と新規産業の創出を支援するための機器整備を進めた。また、（公財）JKA補助事業を活用することで材料や製品の評価に有効な「非接触三次元変位変形計測システム」を購入した。さらに「プレートリーダー」や「ドラフトチャンバー」を購入し、研究開発支援に必要な環境の整備を行った。 ・技術指導・相談件数 11,762件 ・受託試験件数 11,883件
(前年度繰越分)				
1	地域産業活性化促進事業	21,446	21,347	地域産業活性化と新規産業創出の支援を目的として「混相流対応型熱流体構造連成解析システム」を購入し、材料開発支援や消費者向け製品の高性能化の対応を強化した。
2	オープンラボ整備事業	21,000	20,645	企業支援ツールを集約した「オープンラボ」の一環として、「ケミカルスマートものづくりラボ」整備を行った。計算化学による原材料の設計を支援するために、計算化学システム（量子化学計算ソフト、物性予測計算ソフト）を購入し、併せて、計算化学スクールを開催した。 ・計算化学スクール「キックオフセミナー」 開催日 平成28年9月28日 場所 ダイワロイネットホテル和歌山 参加人数 45人 ・計算化学スクール「ステップアップセミナー」

開催日 平成29年2月22日  
 場所 ダイワロイネットホテル和歌山  
 参加人数 36人

・計算化学スクール

開催日 平成28年10月～平成29年2月（全10回）  
 場所 和歌山県工業技術センター  
 参加人数 10人

## 企業立地課

### I 企業立地対策費

1	企業誘致活動事業	16,075	14,755	関西圏、首都圏を中心に積極的な企業訪問を実施するとともに、企業立地連絡協議会を通じ、企業情報の収集、各種資料の作成を行った。
2	企業立地促進対策助成事業	3,450,845	3,436,379	「企業立地促進対策要綱」に基づき、新規立地した誘致企業や増設した県内企業17社に対し優遇措置を行った。
3	企業立地促進資金融資事業	30,758	30,757	県内へ工場を新設する企業の設備投資等資金融資の償還金及び企業立地促進資金貸付基金運用利子の積み立てを行った。
4	企業誘致広報事業	6,173	5,751	本県の企業立地環境、企業用地等をまとめた「企業立地ガイド」、「用地位置図」の企業誘致資料の配布や新聞への広告掲載など本県の企業立地環境の広報を行った。
5	あやの台北部用地開発事業	2,759	2,758	ニーズの高い内陸型大規模用地確保を目的に南海電気鉄道（株）、橋本市及び県で共同開発するあやの台北部用地の環境影響評価の実施等について、事業主体の橋本市に支援を行った。
6	I C T 和歌山事業	2,050	1,360	I C T企業のさらなる誘致に向け、県外I C T企業の役員等の県内視察や開発合宿の実施を支援した。

## 観光振興課

### I 物産観光幹旋費

1	観光センター運営事業	25,464	25,463	首都圏・東海圏における観光物産情報発信及び観光客誘致活動の拠点として、「わかやま紀州館」及び「名古屋観光センター」の運営を行った。
---	------------	--------	--------	---

### II 観光費

1	観光客誘致対策事業	95,286	93,639	県観光連盟、市町村及び各観光関係団体と連携し、観光客の誘致を図るため、情報誌の作成配布、観光情報の提供、観光統計調査を行った。
2	戦略的首都圏対策事業	27,000	27,000	首都圏における世界遺産「高野山・熊野」等本県への誘客活動及び「わかやま紀州館」の機能強化を行った。
3	わかやま「観光力」推進事業	144,100	139,999	本県が有する多彩な観光資源を活用し、地域が一体となって魅力ある観光地づくりに取り組むとともに、戦略的な観光プロモーションを行った。
4	世界遺産推進事業	40,615	38,909	世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」についての情報発信及び世界遺産の保全・活用の推進を行った。
5	和歌山県世界遺産センター運営事業	11,978	10,469	世界遺産の保全・活用及び情報発信の活動拠点である「和歌山県世界遺産センター」の運営を行った。
6	バスを利用した観光ルート形成事業	6,500	5,709	旅行者にとって便利なアクセスバスルートを形成し、世界遺産地域の周遊を促進するため、情報発信等を行った。
(前年度繰越分)				
1	わかやま「観光力」推進事業	18,000	17,976	本県が有する多彩な観光資源を活用し、地域が一体となって魅力ある観光地づくりに取り組むとともに、戦略的な観光プロモーションを行った。
2	世界遺産推進事業	58,169	53,889	追加登録を契機として、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」への来訪者の受入体制の整備を行った。
3	体験観光魅力アップ事業	7,550	7,532	観光客の滞在時間延長、リピーター増加のため、体験プログラムの魅力発信や受入体制の充実を図った。
4	大河ドラマ「真田丸」を活用した誘客促進事業	40,000	40,000	大河ドラマ「真田丸」放送を契機として、真田、徳川、戦国ゆかりの地を中心に紀北地域の周辺観光素材に誘客する各種事業を、関係市町、事業者との協議会において行った。
5	「水の国、わかやま。」キャンペーン事業	30,000	29,838	「水」をテーマに、まだ知られていない「和歌山の魅力」を発信するため、世界遺産をはじめとするブランドと組み合わせた新たな誘客促進事業を行った。
6	バスを利用した観光ルート形成事業	3,000	2,988	旅行者にとって便利なアクセスバスルートを形成し、世界遺産地域の周遊を促進するため、情報発信等を行った。

## 観 光 交 流 課

### I 観 光 費

1	国際観光推進事業	61,455	55,438	東アジア、東南アジア及び欧米豪など各市場ごとの嗜好と旅行熟度に応じた方法により、海外旅行エージェントやメディアの招請、海外でのプロモーション等を実施し、観光客
---	----------	--------	--------	---

2	教育旅行誘致推進事業	11,552	10,143	<p>の誘致に努めた。</p> <p>首都圏や関西圏に加えて、中京圏、中国圏からの修学旅行の誘致拡大を図るため、PRイベントやアピールキャラバン隊によるプロモーションを実施するとともに、現地での下見支援や受入地域合同研究会の実施など、受入態勢の充実を図った。</p>												
				<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>来県校数</th> <th>首都圏</th> <th>中京圏</th> <th>関西・中国圏</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>64</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>44</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>		来県校数	首都圏	中京圏	関西・中国圏	その他	H28	64	9	9	44	2
	来県校数	首都圏	中京圏	関西・中国圏	その他											
H28	64	9	9	44	2											
3	外国人観光客受入環境整備事業	459	187	外国人観光客が快適・安心・安全に県内を周遊できる環境を整備するため、ガイドブックなどを整備・充実するとともに、和歌山県版通訳ガイドの育成を行った。												
4	FIT（外国人個人観光客）誘客促進事業	11,000	10,999	FIT（外国人個人観光客）の誘客を促進するため、各市場ごとの成熟度に応じた手法によるメディア露出を展開し、本県の知名度向上を図った。												
5	インバウンド受入サービス高度化事業	2,000	1,758	外国人観光客が快適・安心・安全に県内を周遊できる環境を整備するため、観光関係事業者向けの多言語電話通訳・簡易翻訳サービスを実施した。												
6	インバウンド体験型観光・教育旅行推進事業	25,000	24,576	海外旅行の経験豊かなリピーター層や海外からの教育旅行の誘致を図るため、県内の体験型観光の魅力を発信するなど海外へのプロモーション活動を行った。												
(前年度繰越分)																
1	国際観光推進事業	15,000	14,998	東アジア、東南アジア及び欧米豪など各市場ごとの嗜好と旅行熟度に応じた方法により、海外旅行エージェントやメディアの招請、海外でのプロモーション等を実施し、観光客の誘致に努めた。												
2	外国人観光客受入環境整備事業	5,831	5,788	外国人観光客が快適・安心・安全に県内を周遊できる環境を整備するため、ガイドブックなどを整備・充実するとともに、和歌山県版通訳ガイドの育成を行った。												
3	観光施設整備補助事業	55,000	54,371	おもてなしの観点から、多言語案内表示整備など快適な観光空間の創造に資する観光施設の整備を実施する市町村へ補助を行った。												
4	FIT（外国人個人観光客）誘客促進事業	4,000	3,993	FIT（外国人個人観光客）の誘客を促進するため、各市場ごとの成熟度に応じた手法によるメディア露出を展開し、本県の知名度向上を図った。												